



高西小だより

H24, 6, 8(金) 校長: 古屋 N05

学校教育目標

夢を切り拓く

心豊かで

たくましい子ども

世紀の一瞬！「わあ～すごい！輪になった！」

5月21日（月）の朝は、待望の金環日食を見ることができ感動の一時を過ごすことができました。関東などを含み日本を横断した形で広範囲で観測できるのは、932年ぶりともいわれ、この機は絶対に逃したくないと思っていました。

私は、最初にイカリ工業の駐車場に行きましたが、子どもたちに混じり保護者や家族の方々がたくさん集まり、この絶好のチャンス子どもたちの手作りの日食メガネを使って一緒に観察する姿を見て、とてもうれしく思いました。保護者の皆様には、今回の本校の取り組み対し、メガネ作りや登校時の観察などにご配慮頂きまして本当にありがとうございました。次に同じように観測するには、300年後とか・・・その頃は、どんな社会、どんな地球になっているのでしょうか。

ところで、今回の金環日食の観測では、大きな目的がありました。それは、「太陽の大きさはどれくらいか」ということでした。日本各地に観測所を設け、重なり合った月の凹凸から見える太陽の光（ベイリービーズ）を利用して測定するという方法で行いました。その結果、これまで太陽の半径は、69万6000kmとされていましたが、今回の観測で、およそ10kmほど大きかったそうです。地球の直径は約12700km、太陽の直径は約139万2000kmになりますので、太陽の大きさは、地球の約110倍にもなります。太陽の直径を1mとすると、地球は0.9cmほどです。この数値は、平面的な長さだけですが、これを体積の換算すれば、太陽はとてつもないほどの大きさになりますね。私たち人間を含め全ての生物は、この太陽から太陽光の自然エネルギー等多くの恩恵を受けていますが、これからの未来も、太陽は、地球を救う光の架け橋であることは間違いありません。



五町田ちびっこ広場

イカリ工業の駐車場

ちょうど9時に終わりました。(校庭)

今年も体力テストの測定にたくさんの方が応援してくれました！

5月28日に上体起こし、反復横跳び、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ、握力・長座体前屈の6種目、29日にはシャトルランを行いました。今年も、安全で個に応じた細かな指導をしていただくために北杜市生涯学習課、県スポーツ推進委員協議会（飯田忠子会長）を通して、体育指導員（スポーツ推進委員）の方々に来て頂きました。全県的な傾向としては、持久力や投げる力が弱いという結果になっていますが、本校の子どもたちは、朝の体力づくりでの持久走の継続や長い距離の登下校のために持久力は、平均を上回っています。28日は7名、29日は14名が指導にあたって頂き、お陰様で、事故もなく安全に実施することができました。本当にありがとうございました。



西小が大好きだという飯田会長さんは、あいさつや取り組む態度、心構えも力強く教えてくれました。

おはなしやさんがやってきました！ (5月29日)

恒例のおはなしやさんによるお話し会が1年生を対象として行われました。友だちの名前を体いっぱい使っての「あいうえお体操」から始まり、本物？の青虫や蝶が登場した「はらぺこあおむし」では、目を輝かせて聞き入っていました。最後に巻き絵本の「とりかえっこちびぞう」のお話では、珍しい楽器も登場してお話を盛り上げました。今年も子どもたちは、このお話し会をとても楽しみにしていますのでよろしくお願い致します。



おはなしやさんがやってきましたよ！



「あ」はもっと大きく！



あおむしがまるで生きているようです。

5年生が田植えをしました！ (6月1日)

すがすがしい春風が吹く晴天の中、「田んぼの学校」の講師、山本林仁さんや地元の米づくりのプロでもあるおじいちゃんおばちゃん(7名)に植え方を教えてもらいながら田植えをしました。途中では、田植機を使っての田植えも体験しました。毎年指導してくださるおばあちゃんによると、年ごとに子どもたちの人間模様があるそうです。今年の5年生は、とても元気で植え方が上手だとおっしゃっていました。



ひもには植える間隔の目印も付いています。 植えられた苗を踏まないようにね。 無理と転んで楽しんでいるようにも？！

ココと一緒にあそぼうよ！世話係さんから提案がありました。

今、2年生が毎日当番でうさぎのココの世話をしています。「命を繋ぐことに休みはない」という思いを保護者の方々にもご理解頂き、休みの日には、ココの世話を担任の向山耕先生と共に保護者の方々にもご協力を頂いています。本当にありがとうございます。

先日、2年生の小鼓音さんとココの世話では先輩である3年生の真広さんが、「ココを外で遊ばせたい。」と申し出がありました。最初は、「リードにつないで・・・」という話でしたが、丁度校舎裏に小動物を遊ばせる柵がありましたので、相談の結果、それを使ったらどうかということになりました。柵は、まだ丈夫でしたがかなり錆びていたので、「ペンキを塗ってきれいにしよう」ということで、二人は、休み時間になると一生懸命塗り、見事その柵をリニューアルさせました。早速、ココを遊ばせると、二人の顔は満面の笑みとなり、ココも何かしらうれしそうに元気いっばいに草をかじっていました。

この「命を繋ぐ」取り組みが、子どもたちの興味関心を高め、次への行動に繋がっていることにとてうれしく思います。今後、この輪が二人から三人へ、そして、一年生や全校に広まっていくことを期待したいと思います。



看板づくり・PTA奉仕作業ありがとうございました。(2・3日)

交通安全を呼びかける看板作りが補導安全部会の皆様によって行われ、各地区に設置されました。多くの子どもたちが、その新しい看板に気付き、安全への関心が大変高まりました。また、五町田地区及び地区外の保護者の皆様には、早朝より奉仕作業をしていただき、とても気持ちの良い環境となりました。